

【申請中】

令和8年度
文部科学省認定 免許法認定通信教育

岐阜女子大学
中学校教諭免許状所有者のための
小学校教諭二種免許状履修講座
募集要項

お問い合わせ先

〒500-8813 岐阜市明德町10番地 杉山ビル4F
岐阜女子大学 文化情報研究センター
小学校教諭二種免許状履修講座 係
TEL：058-267-5237 FAX：058-267-5238
メール：openc@gijodai.ac.jp

※応対可能時間9時～17時です。
担当者が不在の曜日もあります。ご了承ください。

◆受講対象者

次の①～③をすべて満たす方が受講対象者です。

- ① 中学校教諭免許状保有者で、小学校教諭二種免許状の取得を希望する方
- ② 中学校教諭として中学校での3年以上の勤務経験のある方
- ③ スタートアップオンライン講座(必修受講：zoom)に出席可能な方

◆開講科目

- ① スタートアップオンライン講座【必ず受講してください】
講習受講前に、オンライン(zoom)で「スタートアップオンライン講座」を実施します。

- ② 7科目(13単位)

No.	科目名	単位数	教育職員免許法施行規則に定める科目区分等
1	生徒指導論(進路指導を含む)	2	生徒指導の理論及び方法、進路指導及びキャリア教育の理論及び方法
2	教育相談Ⅱ(カウンセリングを含む)	1	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法
3	初等教科教育法(国語)	2	各教科の指導法に関する科目(情報通信技術の活用を含む。) (所有するすべての中学校教諭免許状相当する教科を除く)※
4	初等教科教育法(社会)	2	
5	初等教科教育法(理科)	2	
6	初等教科教育法(生活)	2	
7	初等教科教育法(音楽)	2	

※各教科の指導法は、国語(書写を含む)、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育及び外国語のうち、所有する中学校教諭免許状の全ての免許教科に相当する教科を除いて、5以上の教科の指導法についてそれぞれ2単位以上修得すること。

◆修了条件

各科目の論文課題を提出し、合格すること。

◆受講料

- 1科目(2単位) 12,000円(テキスト代含む)
1科目(1単位) 6,000円(テキスト代含む)※教育相談Ⅱのみ1単位です。

◆定員

先着100名

◆本講座を利用して小学校教諭二種免許状を申請される方へ

本講座申込前に次の点について、必ず申請先の都道府県教育委員会に各自ご確認ください。

- ・小学校教諭二種免許状の申請方法・手順の確認
- ・ご自身の在職年数と修得すべき科目や単位数の確認
(注)各都道府県教育委員会により修得すべき科目の取り扱いが異なる場合があります。
- ・本講座開講科目を小学校教諭二種免許状取得科目としての利用の可否についての確認

◆受講申込

- ・受講申込みは、申込フォームより行ってください。(次ページ参照)
- ・申込フォームにて申し込み後、本人確認用の顔写真データを別途メールでご提出ください。
※履修証明プログラムをご希望の方は、受講申込時にご提出された顔写真データを履修証明書に貼付するデータに使用します。

<顔写真デジタルデータ提出方法>

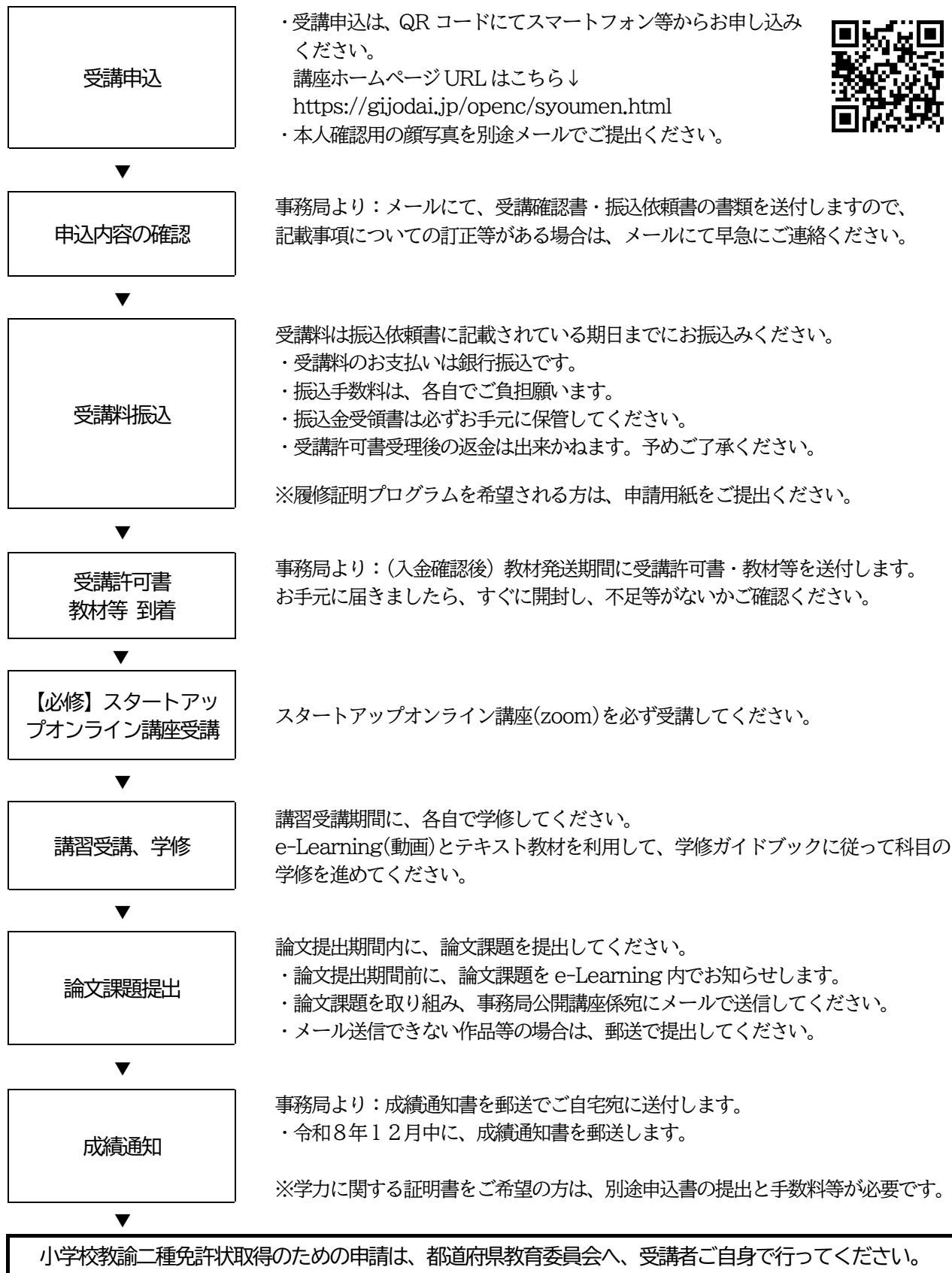
- ・送信先メールアドレス： openc@gijodai.ac.jp
- ・件名：小学校教諭二種免許状履修講座 顔写真データ送付（申込者氏名）
- ・本文：① 申込者氏名
② 申込フォーム記入と同じメールアドレス
- ・添付：顔写真デジタルデータ（写真のファイル名を申込者氏名に変更して添付してください。）

◆スケジュール

申込期間（必着）	令和8年5月10日～5月31日
受講料振込期間 履修証明プログラム申請用紙提出〆切	受講確認書到着後～6月10日
受講許可書・教材発送	振込確認後 6月15日～6月30日
【必修】 スタートアップオンライン講座（zoom）	令和8年7月4日・5日（いずれか1日）
講習受講期間	令和8年7月5日～10月16日
学修相談会・交流会（zoom）	令和8年9月9日
論文課題提出期間	令和8年10月17日～10月31日必着
成績通知書発送	令和8年12月中旬頃発送予定

- ※ 事務局の長期休業期間中にいただいたお問い合わせ等には、休業明けに順次回答いたします。予めご了承ください。
- ※ 「学修相談会・交流会」（zoom）は自由参加です。9/9（水）18時～19時30分

◆受講申込から修了認定までの流れ



◆受講方法

- ・「スタートアップオンライン講座」(zoomにて実施)を必ず受講してください。
- ・講習受講期間中に、ご自身の任意の時間や場所にて学修をすすめてください。
- ・論文課題期間中に、受講科目の論文課題をご提出ください。

<受講するにあたって>

- ・「スタートアップオンライン講座」：インターネット通信環境およびカメラ・マイク機能付きパソコンまたはタブレット端末での受講を推奨します。スマートフォンでの受講は、画面サイズが小さいため、講座中に講師が提示する資料等が見づらい場合があります。また、スタートアップオンライン講座を受講する前に、当日ご自身が使用される端末でzoomの動作確認をしておいてください。
- ・講習の受講(学修)：本学作成のテキスト教材とe-Learningでの動画を活用した学びを行います。安定したインターネット通信環境のあるパソコン、タブレット等での受講を推奨します。スマートフォンでの受講も可能ですが、画面サイズが小さいため、講座中に講師が提示する資料等が見づらい場合があります。
- ・論文課題：論文課題は作成されたデータファイルをメールにて提出してください。データファイルでの提出(送信)が難しい場合は、原本を郵送にて事務局宛にご提出ください。

◆スタートアップオンライン講座【必修受講】

スタートアップオンライン講座は、オンライン(zoom)で実施します。
受講申込の際に、下記の日程1または日程2のいずれかを選択して受講してください。

日程1：令和8年7月4日(土)9時30分～10時45分

日程2：令和8年7月5日(日)9時30分～10時45分

<スタートアップオンライン講座 スケジュール>

時間	内容
9:30~9:45	オンライン受付および本人確認
9:45~10:30	オンラインに関する注意事項等連絡・説明 学修の進め方
10:30~10:45	質疑応答

<おことわり>

講師または社会状況、その他やむを得ない事情により一部変更になることがあります。

◆講習内容

No.	科目名・概要	単位数
1	生徒指導論(進路指導を含む)	2
	生徒指導論は、児童・生徒に対する統合的な指導・援助活動である。学校教育における生徒指導の必要性、児童期・青年前期の心理的特質に基づく指導・援助に必要な基礎的な理論と方法、学校における生徒指導体制への理解、実践的知識と技法など、小学校での具体的な指導例により、小学校における生徒指導への理解を深める。	
2	教育相談Ⅱ(カウンセリングを含む)	1
	教育相談の基本的な考え方について理解し、教育相談を推進することができるような組織づくりやチーム支援、計画・評価について考える。また、教育相談の基盤となるカウンセリングの理論や技法について学ぶことで、児童生徒の不適応状態について多面的に理解する。後半には、学校における児童生徒の諸問題について、発達障害を取り上げ、児童生徒が抱える課題に対して、個に応じた支援及び環境調整への配慮を考える。	
3	初等教科教育法(国語)	2
	小学校国語科教育の目標と指導内容を理解する。そして、その内容について、各教科との関連性を踏まえて把握すると共に、小学校国語科における教材研究の仕方と指導方法の理解を深める。また、評価についての理解も深める。小学校国語科の授業をデザインする力を身につけ、デザインを創造する。	
4	初等教科教育法(社会)	2
	小学校社会科教育の目標と指導内容を理解する。そして、その内容について、各教科との関連性を踏まえて把握すると共に、小学校社会科における教材研究の仕方と指導方法の理解を深める。また、評価についての理解も深める。小学校社会科の授業をデザインする力を身につけ、デザインを創造する。	
5	初等教科教育法(理科)	2
	小学校理科の学習指導のあり方、理科の授業力の概要を理解するとともに、学習指導要領で取り上げている代表的な観察や実験の指導法を学び実施上の留意点や課題を検討する。また、小学校理科における教材研究の実践を通して、「問題解決の能力」「科学的な見方考え方」などを育成する学習指導案を立てることにつなげる。中学校との指導の違いに留意し、小学校での教科指導法への理解を深める。	
6	初等教科教育法(生活)	2
	小学校生活科教育の目標と指導内容を理解する。そして、その内容について、各教科との関連性を踏まえて把握すると共に、小学校生活科における教材研究の仕方と指導方法の理解を深める。また、評価についての理解も深める。小学校生活科の授業をデザインする力を身につけ、デザインを創造する。	
7	初等教科教育法(音楽)	2
	音楽科教育の歴史的変遷を踏まえながら、必修教科としての音楽科の存在の重要性を理解するとともに、学習指導要領に示された目標や内容の全体像をつかみ、2領域(表現3分野・鑑賞)の指導事項、具体的な授業の在り方について具体的に考える。その際、「曲で教える」という基本的な構えをしっかりと理解し、その土台となる共通事項の各内容や題材構成による指導の重要性などについて説明できる。	

◆履修証明プログラムについて

1. 文部科学省が定める制度の趣旨と概要

(1) 制度趣旨

履修証明制度とは、学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条の規定に基づき、大学が教育や研究に加えてより積極的な社会貢献として、主として社会人向けに体系的な学習プログラムを開設し、その修了者に対して、法に基づく履修証明書を交付するもの。

(2) 制度の概要

○対象者：社会人

○内 容：大学等の教育・研究資源を活かし一定の教育計画の下に編成された、体系的な知識・技術等の習得を目指した教育プログラム

○期 間：目的・内容に応じ、総時間数60時間以上で各大学等において設定

○証明書：プログラムの修了者には、各大学等により、学校教育法の規定に基づくプログラムであること及びその名称等を示した履修証明書を交付

○質保証：プログラムの内容等を公表するとともに、各大学等においてその質を保証するための仕組みを確保

2. 本学の「小中連携教育コーディネータ養成」における履修証明プログラムについて

(1) 目的

複数の学校種・教科等にわたる幅広い理解に基づいた時代の変化に対応した総合的な指導力を持った人材として、小中連携教育コーディネータの人材の育成や、その能力の向上を図ることを目的とする。

(2) コース名

小中連携教育コーディネータ養成コース

(3) 趣旨・内容

本課程は、複数の学校種・教科等にわたる幅広い理解に基づいた時代の変化に対応した総合的な指導力を持った人材として、小中連携教育コーディネータの人材の育成や、その能力の向上を図ることを目的とする。

(4) 対象者

次の①～③のすべてを満たす方。

①中学校教諭免許状保有者で小学校教諭二種免許状の取得を希望する方

②中学校教諭として中学校での3年以上の勤務経験のある方

③本学が開講する科目より7科目を受講（令和4～8年度の本講座で履修した科目を対象、全7科目を受講）する方

(5) 総時間数

198時間 7科目(13単位)・小中連携教育コーディネータ概論・スタートアップオンライン講座

(6) コース修了条件

各科目における試験またはレポートによる試験を全て合格すること。

(7) 申請書類（メールにて事務局にご提出ください。）

① 履修証明プログラム履修証明申請用紙（受講申込受理後、申請用紙をメールにてお送りします。）

② 顔写真データ（履修証明書に貼付します。）※受講申込時にご提出いただくデータを使用いたします。

◆履修証明書について

本講座は、岐阜女子大学における履修証明プログラム*の「小中連携教育コーディネータ養成コース」に位置付け、全7科目の講習の試験を合格された方に履修証明書を発行いたします。

*:「履修証明プログラム」は、学校教育法により定められる大学等における履修証明制度です。詳しくはp.7を参照

◆本講座を利用して小学校教諭二種免許状を申請される方へ

講座受講後

- ・教員免許状は、各自で各都道府県教育委員会に申請してください。
- ・教育委員会提出用の「学力に関する証明書」は、以下の方法で申し込みください。

◆学力に関する証明書について

学力に関する証明書（教員免許状申請時必要書類）が必要な方は、専用申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にて公開講座事務局に申し込みください。代金引換郵便にて送付いたします。

（電話・メールでの受付は行っておりません。）

[費用について]

- ① 証明書1通 × 500円
 - ② 郵送料：140円～（郵送物の重さ・速達等の条件によって異なります。）
 - ③ 代金引換郵便手数料：493円（郵便料金の改定により手数料が変更になる場合もあります。）
- ※ 郵便物受け取り時に、郵便局配達員に現金で①～③の合計額をお支払いください。

[申込書について]

本学ホームページ「公開講座・中学校教諭免許状所有者のための小学校教諭二種免許状履修講座」から申込書をダウンロードしてください。 <https://gijodai.jp/openc/syoumen.html>

[注意事項]

- ・学力に関する証明書は有料です。
- ・発行までに2週間程度かかります。
- ・速達を希望される場合は、申込書の余白に「速達希望」とご記入ください。
- ・申請に必要な単位がすべて修得出来てからお申し込みください。
- ・証明書は年度内に修得した科目が記載され、年度ごとの発行です。

[学力に関する証明書申し込み先]

FAX：058-267-5238

郵送：〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル4階

岐阜女子大学 文化情報研究センター 公開講座事務局